

『消防設備士第6類 令和8年版』に関する お詫びと訂正のご案内

『消防設備士第6類 令和8年』の記載内容に誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。
以下の通り訂正いたしますので、お手持ちの本書の該当箇所に加筆訂正をお願いします。

ご迷惑をおかけして大変申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

| | | |
|--------------------------------|---|---|
| P165 更新：[2026.06.01] | 誤 | ◎炭素鋼を常温以下の温度で使用すると、引張り強さ、伸び、衝撃値が急激に低下してもろくなる低温ぜい性という現象が起きる。 |
| | 正 | ◎炭素鋼を常温以下の温度で使用すると、引張り強さは 大きくなるが 、伸び、衝撃値が急激に低下してもろくなる低温ぜい性という現象が起きる。 |
| P168【4】 更新：[2026.06.01] | 誤 | 【4】正解4 「炭素鋼は炭素量が増加すると、低温で引張強さが [小さく]、伸び及び衝撃値の [減少] が著しい。」 |
| | 正 | 【4】正解3 「炭素鋼は炭素量が増加すると、低温で引張強さが [大きく]、伸び及び衝撃値の [減少] が著しい。」 |